令和５年度愛媛県がんサロン担当者の交流会開催報告書

記載者：愛媛県立中央病院　外山

１．日時

令和５年10月31日（火）　14：00～16：00

２．方法

Zoom オンライン

３．参加人数

医療関係者（県内がん拠点・推進病院のサロン担当者）：１９名
愛媛がんサポートおれんじの会：２名
※資料１　参加者リスト

４．内容

１）**開催挨拶**：愛媛県がん診療連携協議会、がん相談支援専門部会長　羽藤慎二

２）**講演**：『広島赤十字・原爆病院におけるがんサロンの運営について』資料あり

講師：広島赤十字・原爆病院
がん相談支援センター　がん看護専門看護師　札埜和美様

オンラインサロン開催までの流れ、準備の具体的方法について。準備に時間がかかったが、物品（カメラ）の確保と人材の確保を行い、ハイブリット開催まで行うことができたなどご講演いただいた。

質疑応答：

・オンラインでは一人ずつしか話せないので、語り合いのやりとりで参加者同士の語り合いがスムーズに行うのは難しい。講義形式であればオンラインでも問題ない。オンラインだからといって参加者は増えるわけではないが、九州などの遠くからでも興味のある講義については参加してもらえることができた。オンラインの良さを考えながら継続していこうと思っている。

・年間の計画については、講師の方には日頃からの関係性があり、協力いただく体制ができている。２月に１年間の企画を考えて予算をとっている。

・高齢者の参加への対応については、事務員が手伝ってくれている。自宅で参加できるメリットもあり、準備が大変で労力の必要なことではあるが、オンラインは必要なものであると感じる。

３）**現状報告・意見交換**

①　各サロンの現状報告(各病院の資料あり)

・HITO病院（HITOサロン）

茶話会では飲み物の提供はしないが、持参のものは飲めるようにしている。

・済生会今治病院（なでしこサロン）

イオンモールでのサロン開催は、済生会が町づくりの提携を結んだのがきっかけで、自分たちが地域に出ていってサロンを開催しようという試み。１／年は宗教家の方に来ていただき、命について考える会を設けている。

・住友別子病院（さくらの会）
毎月 10 名前後参加されており、半数の方はリピーターである。基本的には外来患者を対象としているが､緩和ケア病棟入院中の方など､参加希望に応じて病棟にて参加の可否を判断している。
・愛媛県立中央病院（みきゃんサロン）
テーマを設けた会については、今後検討しているのは、「気持ちの向き合い方」「化学療法について」「食事について」など、参加者の興味がありそうなところで考えている。
・松山赤十字病院（クロス・ステーション）
対面開催を再開している。外来患者に制限している。
・愛媛大学医学部附属病院（あいほっとふれあいサロン）
外来患者に限定しており、参加者は少ない。
・市立宇和島病院（さくらサロン）
参加者が増えると時間が足りなくなり、時間を戻して欲しいと参加者からの希望がある。ぴあサポーターと相談できている。
・市立八幡浜総合病院（八幡浜おれんじサロン）
コロナ感染拡大のため中止後、まだ再開ができていない。
・四国がんセンター（ひまわりサロン・がん哲学外来　坂の上の雲暖だんカフェ）
AYA 世代サロンではハイブリット開催にチャレンジした。
入院中の患者が集まる機会がない施設でオンラインを設定し、県内の施設を超えてオンラインで一緒に協力して取り組むことができないかと考えている。まずは、自施設のサロンの参加者と入院中の患者がオンラインでつながれるよう取り組む。

今回、各病院での現状報告を聞くことができ、課題や工夫されている点などの情報を共有する場を設けることができた。
入院中の患者がサロンに参加することができていない現状などが浮き彫りとなり、県内で協力できることがあれば検討していきたい。

令和5年度愛媛県がんサロン担当者の交流会参加者リスト

	所属機関名	氏名（敬称省略）
1	HITO病院	楠瀬裕子（看護師）
2	済生会今治病院	松岡誠子(MSW)　　池田恵(MSW)
3	住友別子病院	藤田裕子（MSW）
4	愛媛県立中央病院	外山修子（看護師）　箱岡由香（看護師）　岡本千愛（臨床心理士）
5	松山赤十字病院	門田芳（公認心理士）　高須賀由布子（MSW）
6	愛媛大学医学部付属病院	林 博美(看護師)　六角 由紀（看護師）　下田 直美（心理士）
7	市立宇和島病院	黒田恭子（看護師）　大久保紬希子（臨床心理士）
8	市立八幡浜総合病院	髙橋樹里（MSW）
9	四国がんセンター	福島美幸（MSW）　井上実穂（心理士）　閏木裕美（MSW） 山嵜三紀子（看護師）
10	愛媛がんサポートおれんじの会	松本陽子　宮内美奈子